

## ●日本及びその周辺での主な地震活動

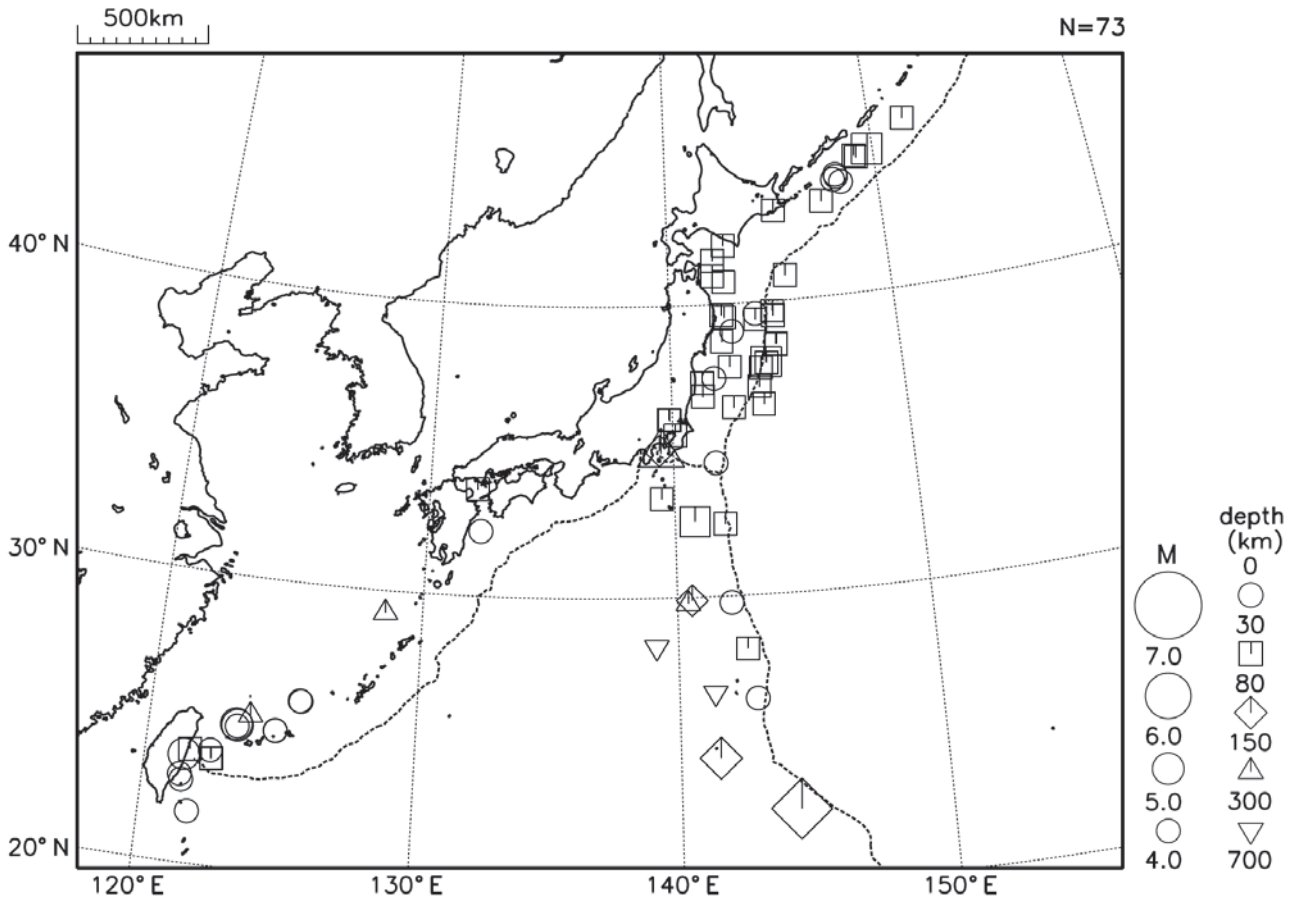


図 1 平成 26 年 5 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

平成 26 年（2014 年）5 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 187 回（4 月は 153 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 73 回（4 月は 78 回）であった。

5 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。5 月中に震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回であった。津波を観測した地震はなかった。（4 月は震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的に見て多少の増減を伴いつつ次第に低下してきており、5 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 1 回（4 月は 4 回）であった。

表 1 平成 26 年 5 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	5 3 ~	岐阜県飛騨地方から長野県中部にかけて（岐阜・長野県境付近）	最大 3.9	—	・ ・ ・ ・	3：岐阜県 高山市奥飛騨温泉郷栃尾* 長野県 松本市安曇* （最大規模となった 5 月 3 日 15 時 26 分の地震（M3.9）による最大震度観測点を記載した） ・ 今回の活動では、震度 1 以上を観測する地震が 47 回発生した。（最大震度 3：9 回、最大震度 2：9 回、最大震度 1：29 回）	4、13
2	5 3 19 57	硫黄島近海	6.0	5.5	・ ・ ・ ・	2：東京都 小笠原村母島	4、21
3	5 5 05 02	茨城県南部	4.2	4.3	・ ・ ・ ・	3：埼玉県 加須市騎西* など 3 県 6 地点	4、14
4	5 5 05 18	伊豆大島近海	6.0	6.0	M H S ・	5 弱：東京都 東京千代田区大手町 <b>被害</b> ：負傷者 15 人	5、15
5	5 13 08 35	千葉県北西部	4.9	5.0	・ ・ S ・	4：埼玉県 草加市高砂* 神奈川県 横浜港北区日吉本町*	6、16
6	5 13 10 33	茨城県南部	4.0	—	・ ・ ・ ・	3：栃木県 下野市田中* 茨城県 筑西市門井*	6、14
7	5 30 20 21	釧路地方中南部	4.2	4.1	・ ・ ・ ・	3：北海道 別海町西春別*	6、8

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）Mw 欄の「—」は Mw が求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M：M6.0 以上の地震、H：被害を伴った地震、S：震度 4 以上を観測した地震、T：津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

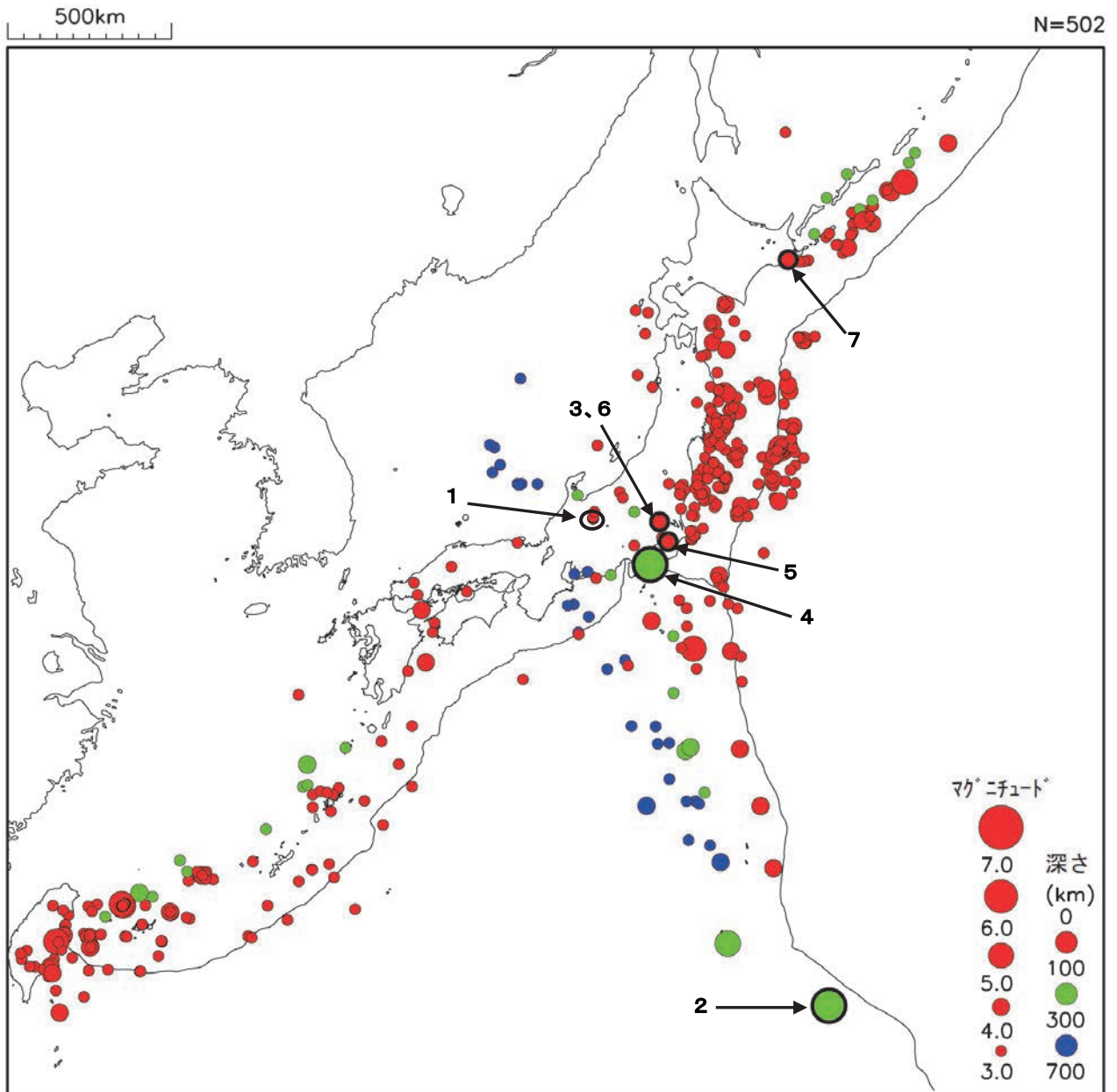


図 2 平成 26 年 5 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図  
(図中の数字は表 1 の番号に対応)